

みなとみらい21地区53街区の暫定歩行者通路に ハイブリッド街路灯が完成します！

横浜市は、横浜駅からみなとみらい21地区方面への動線として、みなとみらい21地区53街区に暫定歩行者通路の整備工事を行っています。また、公民連携による環境未来都市(※1)の取組のひとつとして、株式会社WINPRO ENERGYに通路用地を提供し、同社によるハイブリッド街路灯の設置を行っています。この度、ハイブリッド街路灯の完成に合わせ、暫定歩行者通路を3月1日(火)17時頃から供用開始します。

現在の状況(2月19日現在)



設置箇所



ハイブリッド街路灯の特徴

- 風力発電と太陽光発電によるクリーンエネルギーのハイブリッド発電システム
- 外部電源が不要なため、電気配線のインフラのない場所に設置可能
- 災害時など緊急時に電力供給できるよう、AC100Vを標準装備

「ハイブリッド街路灯 点灯式」のお知らせ
主催：株式会社 WINPRO ENERGY
会場：新高島駅前歩道(4番 臨港パーク口付近)
日時：平成28年3月1日(火)16:00~16:30
※横浜市渡辺副市長が、来賓として出席します。

※1【環境未来都市とは】

環境問題や超高齢化への対応などの様々な社会的課題に総合的に取り組んで活力ある都市をつくる、国家的なプロジェクトのひとつです。横浜市は、平成23年12月、国から「環境未来都市」に選定されました。



お問合せ先

都市整備局みなとみらい21推進課長 白井 正和 Tel 045-671-3501